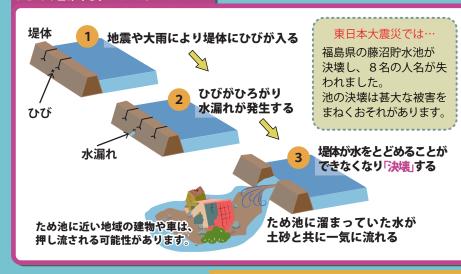
## 1. ため地震の全球原因とメカニズム

ため池の決壊は主に大雨と地震によって引き起こされます。 決壊の原因とそのメカニズムを知って、災害時に備えましょう。

### ため池決壊のメカニズム



- ◆大きな地震や大雨によって、 万が一にもため池の堤体が決壊した 場合、一度にたくさんの水や土砂が 下流に向けて流れ出します。
- ◆ため池に近い場所では、水の流れ が早く、押し流す力も強いため、 建物や車でさえも流される可能性が あります。
- ◆水の流れが毎秒1メートルを 超えると、50cm の水深でも立ってい ることができなくなります。 すみやかに避難しましょう。

**予測が困難なため、** 避難情報が間に合わない おそれがあります

心がけましょう!

### 避難情報の伝達経路









## 2. ため地ノザードマップの使い方は?

このハザードマップで ご自宅の場所を確認しましょう。

次に、<u>ため池の場所</u>を確認 しましょう。

ため池の決壊による<u>「浸水範囲」</u> と<u>「浸水深」</u>を確認しましょう。

ご自宅が浸水する可能性がある かどうか、考えましょう。

> 浸水範囲に入らなくても、浸水の 可能性があるため注意しましょう

で自宅が浸水する場合、

1次避難所(緊急的に命の安全を確保 できる場所)への避難ルートを考えましょう。

決壊した水が到達する可能性があります るだけ早く、かつ安全なルートを選ぶ 必要があります。まずは命を守ることを最優 先に考えましょう。特にため池付近で住居が

2階建て以上の場合は、2階への避難を優先

変化します。家屋の倒壊、電柱の間域を塀の倒壊、火災の危険なども



1次避難所から、2次避難所 (避難所生活が送れる場所) への ルートも考えておきましょう。

# 3. 避難を知ろう!



大雨でため池の水位が急激 に上昇し、堤体に浸透して 強度が低下したり、堤体を 超えた水によって浸食され て、決壊が発生します。

大雨時のみなさんの行動

### 1:情報の収集

テレビやラジオなどの気象情報などを こまめにチェックしましょう。 気象庁から、注意報・警報などが 発表されます。

2:身の危険を感じたら

市からの避難情報があったり、 身の危険を感じたら、 すみやかに動きやすく安全な 服装での避難を始めましょう。



大規模な地震で堤体が損傷 を受け、ひびが入り水漏れ が起こることで、強度が但 下し、水をとどめることが できなくなり、決壊が発生 します。

地震時のみなさんの行動

1:まずは命の安全を! 地震が起きたら、

まず身の安全を確保して ください。

2:二次被害の防止(可能であれば)

火元を確認し、消してください 可能であれば、 電気のブレーカーを落とし、

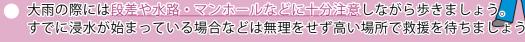
ガスの元栓をしめてください。 外に出るときは歩きやすい靴を 履くようにしましょう。



## 避難をはじめましょう!

避難路は様々な危険が想定されます

臨機応変に危険を避け、橋は極力渡らないように1次避難場所を目指して ください。特に夜間は足元が暗く危険です。懐中電灯などを用意しましょう。



大雨や地震の時には河川の氾濫や土砂災害などのため池の決壊以外の災害が 発生している可能性があります。他の災害にも十分注意を払いましょう。

まずは自分の命を守り、可能であれば近所の方や、一人暮らしのお年寄りなど、 助けの必要な方にも声をかけて避難しましょう。

災害用伝言ダイヤル17

→ 忘れて 171? 災害伝言 171 などと覚えてください

「171」をダイヤルし、 ガイダンスにしたがって伝言の 録音・再生をしてください。



伝言を録音する場合 (○○○○) □□-□□□□□□□ ☆ 伝言を吹き込む

被災地の人は自宅の電話番号を、被災地以外の人は被災地の人の電話番号を市外局番から入力

### ●「防災情報マップ」に関するお問い合わせは、「**三木市総合政策部危機管理課**」まで

<連絡先>

●「ため池ハザードマップ」に関するお問い合わせは、「**三木市産業振興部農業振興課**」まで

### 0794-82-2000 (代表)

三木市ではこの他に地域の防災情報マップを作成しています. 市のホームページからダウンロードするか、三木市にて配布していますので、 その他の災害の情報も確認しておきましょう。